

個人投資家の皆様へ

# 株式会社インテージホールディングス 会社説明会

2019年7月27日 エルガーラ・ホール@福岡

代表取締役社長 石塚 純晃

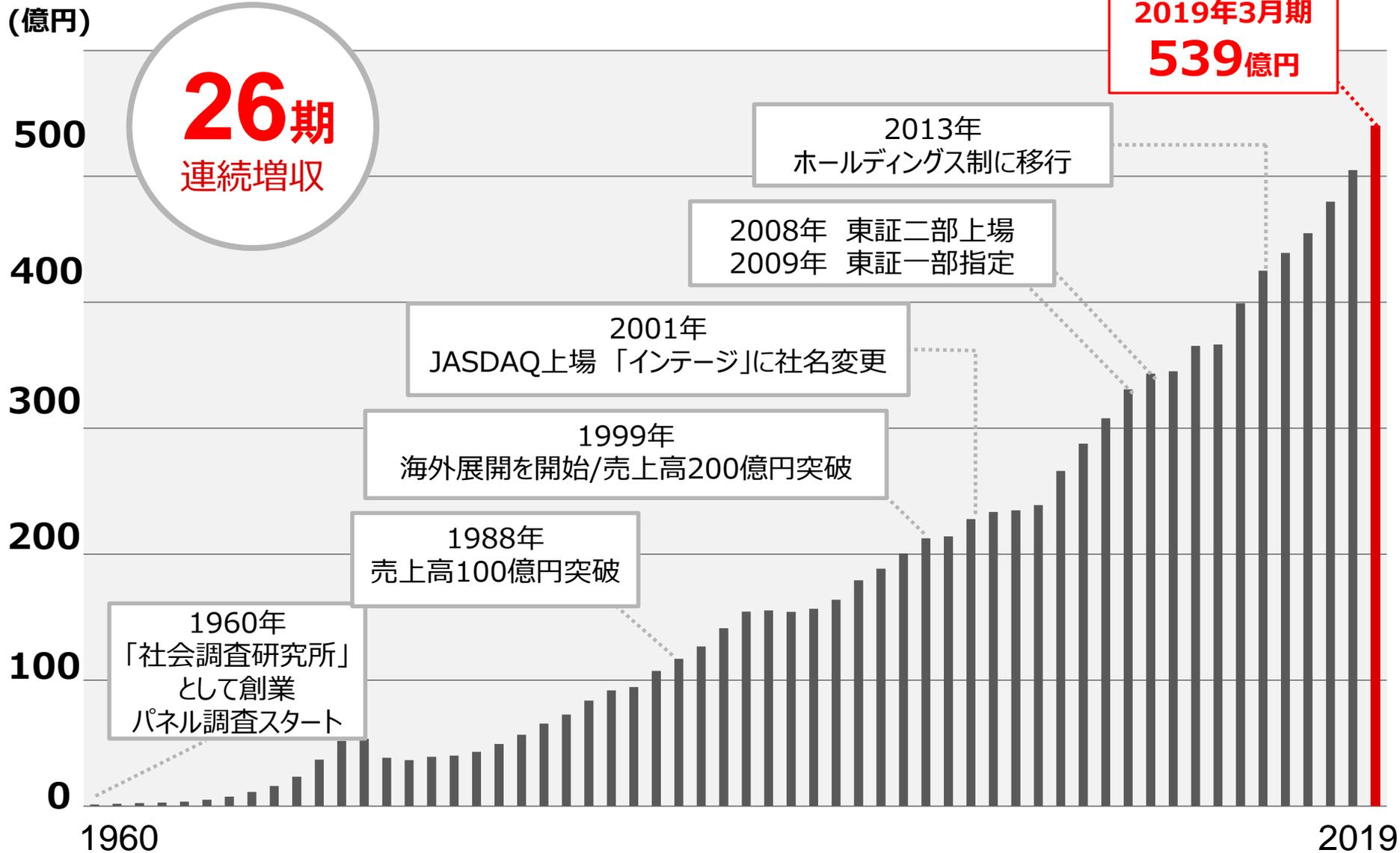
# 会社概要・経営理念

本社社屋(秋葉原)

会社名	株式会社インテージホールディングス		
社名の由来	<b>Intelligence</b> (知) + <b>Age</b> (時代)		
創業	1960年3月2日		
事業内容	マーケティング支援 (消費財・サービス) マーケティング支援 (ヘルスケア) ビジネスインテリジェンス		
本社所在地	東京都千代田区 (秋葉原)		
代表者	代表取締役社長 石塚 純晃		
資本金	23億7,870万円 (19/3末)		
従業員数	2,829人 (連結) (19/3末)		
発行済株式数	41,426,000株	売買単位	100株
株主数	4,496名(18/3末) ➡ 5,235名(19/3末)		
決算期	6月末日 (当期は2019年4月1日~2020年6月30日の15か月となる変則決算)		



# 沿革と売上高の変遷

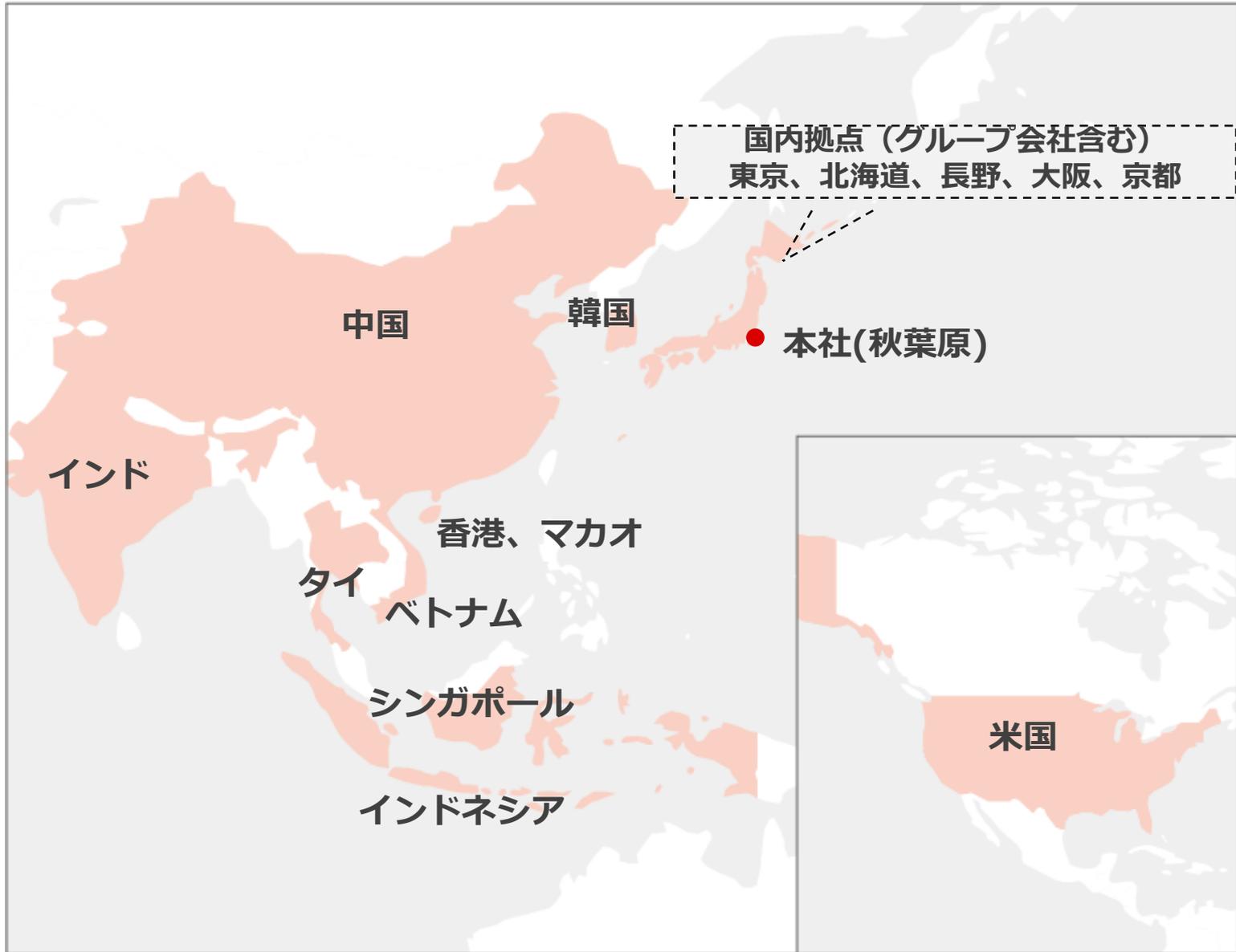


# 世界のマーケティングリサーチ会社で 売上ランキングは**10**位

	企業名	本社 所在国	売上金額 (百万U.S.\$)	本国外の 売上比率 (%)
1	Nielsen Holdings plc	英国	6,572.0	97.3
2	Kantar	英国	3,995.0	85.3
3	IQVIA	米国	3,465.0	58.7
4	Gartner Research	米国	2,471.3	42.0
5	Ipsos SA	フランス	1,974.0	93.4
6	GfK	ドイツ	1,650.0	75.8
7	Information Resources Inc.	米国	1,149.4	36.2
8	Westat	米国	557.5	1.1
9	dunnhumby	英国	458.0	28.7
<b>10</b>	<b>(株)インテージホールディングス</b>	<b>日本</b>	<b>450.5</b>	<b>7.4</b>

2018年11月公表 Global Research Business Network 『GRBN 2018 Global Top 25 Report』より

# 国内および海外展開地域



# 当社の事業について

# セグメント別の事業概要



2019年3月 連結売上高

**539億86百万円**



## マーケティング支援 (消費財・サービス) 事業

パネル調査・カスタムリサーチ/  
コミュニケーション/グローバルリサーチ/データ解析

338億  
15百万円

63%



## マーケティング支援 (ヘルスケア) 事業

パネル調査/カスタムリサーチ(一般用医薬品調査・  
医療用医薬品・医療機器の市場調査)/処方情報分析/  
CRO(医薬品開発業務受託機関)/医療分野に係る広告業

130億  
86百万円

24%



## ビジネス インテリジェンス事業

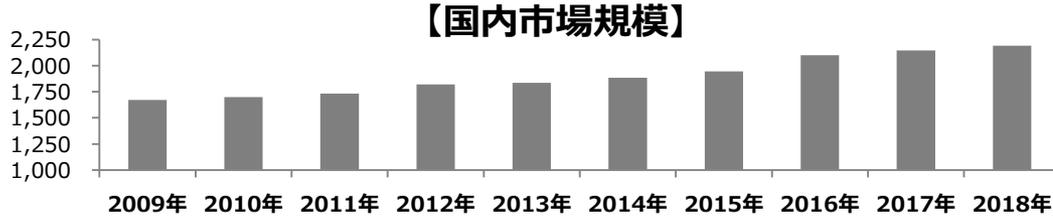
ITソリューション/システム開発/IT基盤構築/研究開発

70億  
84百万円

13%

# マーケティングリサーチとは？

顧客のマーケティング活動における意思決定のサポートや問題点を解決するために必要なデータをさまざまな方法で調査・分析すること。



2018年度 **2,190**億円  
(前年比2.0%増) \* JMRA調べ



# パネル調査とは

## 主力サービス 「パネル調査」

パネル調査とは、調査対象（人、世帯、店など）を長期間固定して継続的に行う調査のこと

全国小売店パネル調査

全国消費者パネル調査

その他パネル調査



# インテージのパネルの強み～独自の商品マスター～

## インテージ商品マスターの概要

登録商品コード数	食品・日用品など 約100万件(※)
登録メーカー数	国内主要メーカー 約31,000社
メンテナンス体制	登録を専門とした社員等 約90名
作業内容	各商品ごとにバーコード情報よりも 詳細な情報を付与

JANコード例



- 国コード
- メーカーコード
- 商品アイテムコード
- チェックデジット

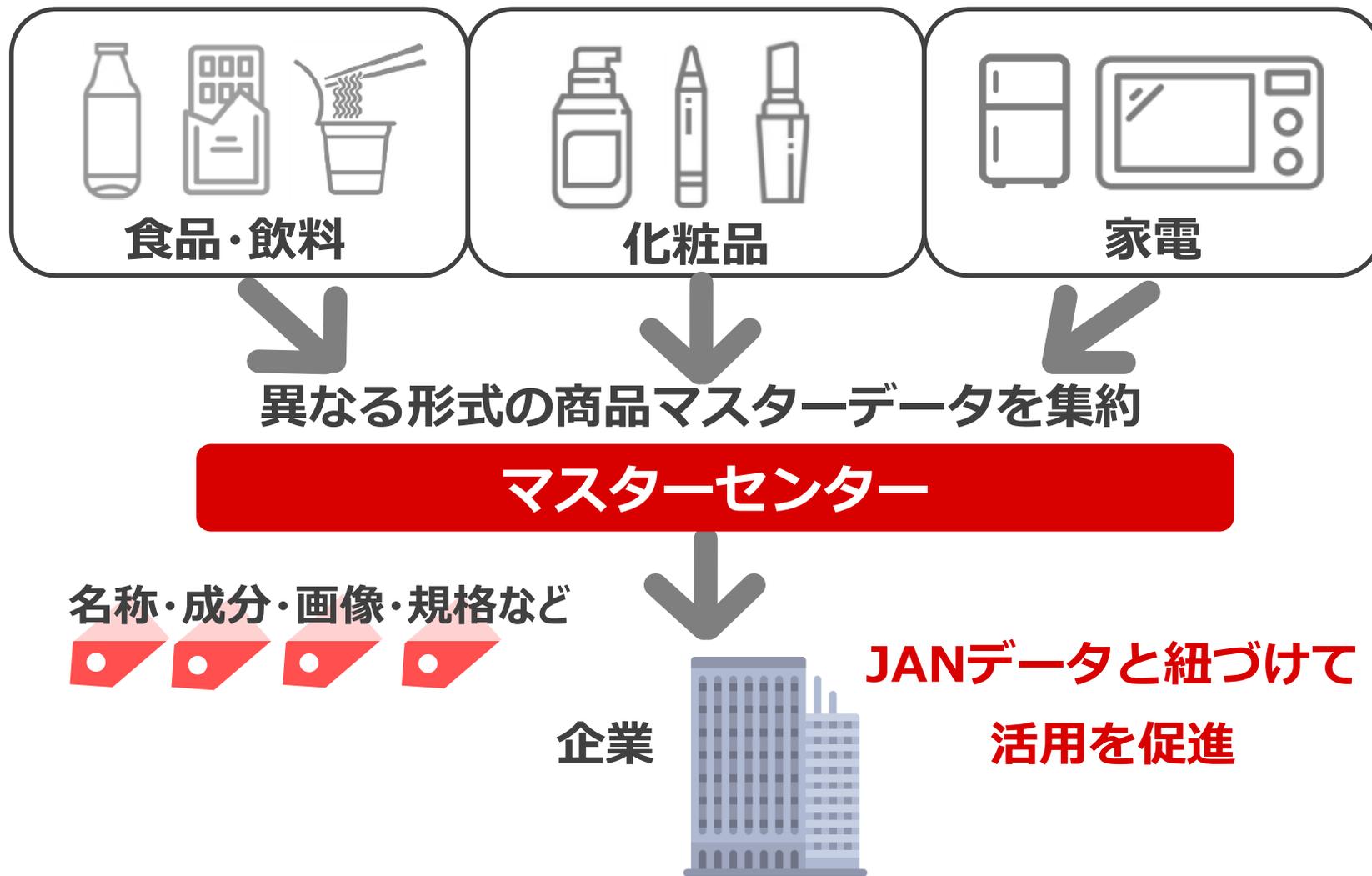
※2017年11月現在

- ・送信データ(日付・個数・金額・店舗コード/対象者コードなど)と関連付け、商品に価値ある情報を付与
- ・独自の商品マスターだからこそ、市場・業界の動向や顧客の要望に応えられる
- ・属性(特徴を分類する情報)の情報量の厚さが品質の高さ



# 商品マスターのこれから

他社と共同でマスターセンター事業を構築



# 顧客企業にとっての「パネルデータの価値」とは？

国内での優位性

**No.1**

【パネル調査】

## 『業界標準』という価値

多数の企業メーカーが同一のデータを使用  
マーケット全体と競合関係を把握することで、  
的確な意思決定が可能

## インテージのパネルのすごさ

- ✓ データ品質の高さ、提供スピード
  - ✓ 分析ノウハウ
- ✓ 商品マスターの精密さ
- ✓ 長年に渡るデータ蓄積など

# 身近なところにあるインテージデータ～No.1表示～



# 身近なところにあるインテージデータ～No.1表示～

ノンアルコール

ついに、ドライゼロ史上、  
最もビールに近い味へ。

2年連続

ノンアルコールビールテイスト

売上

**No.1\***



キレUP! スッキリ感UP!

**DRY ZERO**

*New*

\*インテージSRI ノンアルコールビールテイスト飲料市場 2016年1月～2017年12月 累計販売金額 7業態計

# 全国小売店パネル調査（SRI）1994年～

- スーパー、コンビニ、ドラッグストアなど、調査対象店舗よりPOSデータを毎日収集
- どの商品が、いつ、どこで、いくつ、いくらで、どのような店舗で販売されたのかがアイテム単位でわかる

全国の小売店 約**4,000**店

店頭  
販売



POS  
レジ



調査対象業態 : スーパー・コンビニストア・ホームセンター/ディスカウントストア・ドラッグストアなど  
調査エリア : 全国  
対象カテゴリー : 食品・飲料・日用雑貨品・化粧品・医薬品

# SRIのリニューアルおよびEC対応

## 基幹商品であるSRI（全国小売店パネル調査）のリニューアル



- ・現在の12次中期経営計画における大きな投資の一つ
- ・既存顧客における活用機会の拡大、新規顧客層の獲得を目指す
- ・テストデータ提供が2019年1月にスタート済
- ・2020年以降の本格提供に向け、開発等を継続中

## ニーズの高まるECデータサービスもパワーアップ



- ・メーカーのお客様において、実際の小売での購買だけでなく、ECサイトにおけるデータのニーズも高まる中、ECデータサービスもリニューアル
- ・紙おむつ、ペットフード、医薬品に加え順次品目拡大を図る
- ・本年度、順次テストデータ提供を開始

# 全国消費者パネル調査（SCI） 1964年～

- 小型バーコードスキャナーまたはスマートフォンで購入商品のバーコードをスキャン
- その日のうちに、購入商品の詳細情報（どこで、いくつ、いくらで買ったかなど）を入力・送信

全国の男女モニター 約**52,500**人

買い物



スキャン



入力



調査対象者 : 15～79歳男女個人

調査エリア : 全国（70代は沖縄除く）

対象カテゴリー : 食品（生鮮・惣菜・弁当除く）・飲料・日用雑貨品・化粧品・医薬品

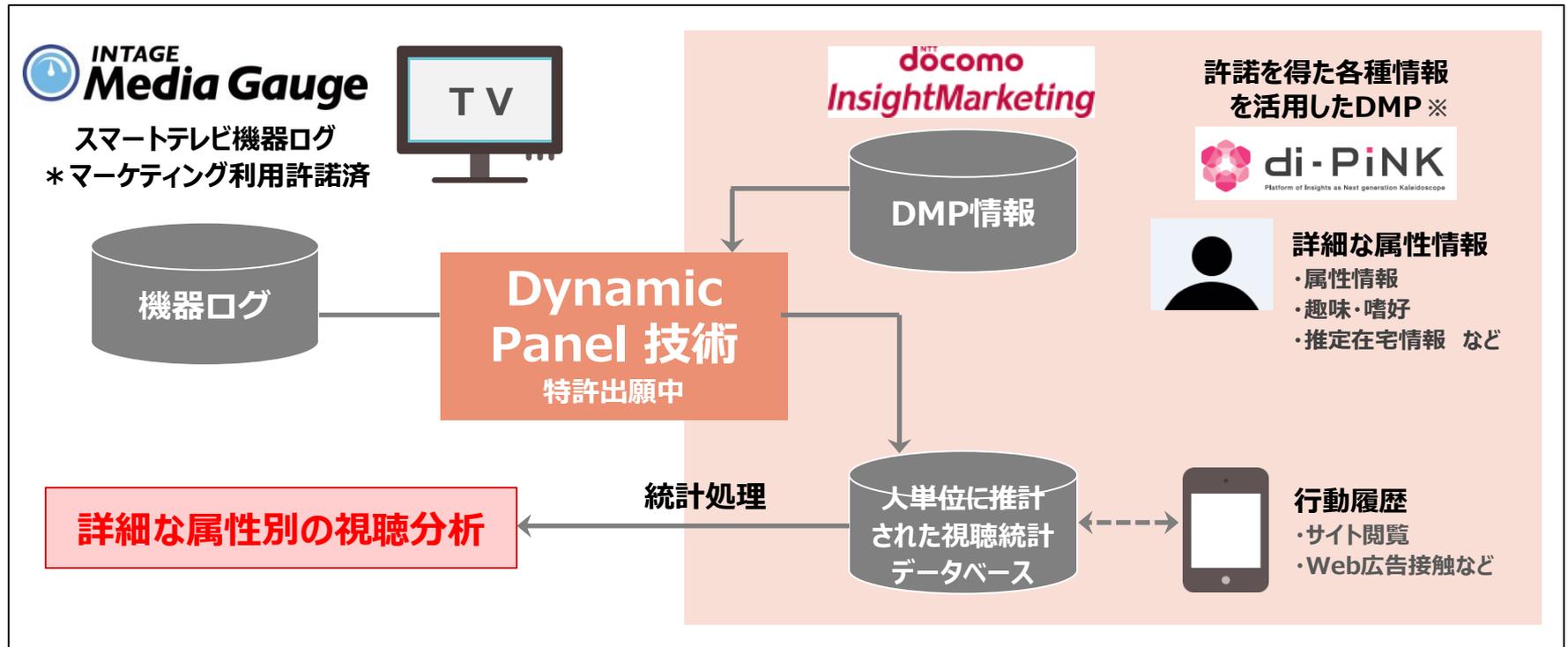
# Media Gauge Dynamic Panel

(メディアゲージダイナミックパネル)

## 【Media Gauge (メディアゲージ) とは】

全国約90万台のスマートTVと約65万台の録画機を対象としたテレビ視聴計測サービス

【特徴】 網羅性 (地上波+BS+CS、リアルタイム&タイムシフトを計測、複数メーカーからのデータ収集など) と詳細性 (市区町村レベルの分析、15秒単位での視聴者の詳細な反応把握) が高い



\* DMP : データ マネジメント プラットフォームの略で、インターネット上に蓄積された様々な情報データを管理するためのプラットフォームのこと。

\* Media Gauge Dynamic Panelの提供物は、匿名化・統計化されたレポートとなります。この提供物によって個人の特定につながることはありません。

# 注目分野のヘルスケア事業について



2019年3月 連結売上高

539億86百万円



マーケティング支援  
(消費財・サービス) 事業

パネル調査・カスタムリサーチ/  
コミュニケーション/グローバルリサーチ/データ解析

338億  
15百万円

63%



マーケティング支援  
(ヘルスケア) 事業

パネル調査/カスタムリサーチ(一般用医薬品調査・  
医療用医薬品・医療機器の市場調査)/処方情報分析/  
CRO(医薬品開発業務受託機関)/医療分野に係る広告業

130億  
86百万円

24%



ビジネス  
インテリジェンス事業

ITソリューション/システム開発/IT基盤構築/研究開発

70億  
84百万円

13%

# 豊富なソリューションおよびアセット

顧客（製薬・医療機器メーカー、医療機関・関係者、患者など）

## インテージヘルスケアグループのビジネス形態

ソリューション

**リサーチ**

一般用・医療用  
医薬品  
医療機器  
医療経済

**広告宣伝**

**教育研修**

**医薬品開発**

医療用医薬品  
創薬医薬品

アセット

**医療  
データベース**

院外処方箋データ、健保レセプト  
自主企画データ(※)、有害事象データベース、  
小売店販売データ、消費者購買行動データ

**ネットワーク**

医師、医師会、患者会

# ヘルスケア子会社の統合について

ヘルスケアセグメントの中核である  
(株)アスクレップと(株)アンテリオが経営統合

2019年4月1日

株式会社インテージヘルスケア が誕生

**HEALTHIER  
DECISIONS**

—— 健やかな未来へ導く

我々は情報に命を与え、  
医療を享受する人、  
医療を提供する人、  
健康を願うすべての人々が  
納得の選択をするための力となります

# 今後の戦略と2020年3月の見通し



# 成長戦略および注力ポイントについて

事業成長のために新たなサービス開発やR & Dに**集中投資**

環境変化に対応しデータの利活用の世界で**先手を打つ**

お客様の「情報」パートナーから**「戦略」パートナー**へ進化

強固な財務体質および  
安定的な利益率を継続

株主様への利益還元を最重要課題の  
一つとして引き続き重視

# 2020年3月期見通し（連結/セグメント別）

※決算期変更に伴う2020年6月の業績予想は確定次第公表いたします。

(百万円)

		19/3実績	20/3予想	対前期比
連結	売上高	53,986	59,000	+9.3%
	営業利益	4,268	4,550	+6.6%
	経常利益	4,215	4,500	+6.8%
	親会社株主利益	2,859	3,000	+4.9%
マーケティング支援 (消費財・サービス)	売上高	33,815	35,800	+5.9%
	営業利益	2,211	2,250	+1.8%
マーケティング支援 (ヘルスケア)	売上高	13,086	15,500	+18.4%
	営業利益	1,604	1,750	+9.1%
ビジネス インテリジェンス	売上高	7,084	7,700	+8.7%
	営業利益	452	550	+21.7%

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

# 働き方改革および人材育成

## 働き方改革

「時間と場所に縛られない新しい働き方」を実践中。  
様々なライフステージにいる社員が「プロフェッショナル」として自律し、互いの状況を尊重しながら生産性を高めていくことを目指す。

### 【導入施策】

#### ・フルフレックス勤務

7時から22時の勤務時間のなかで始業・終業時刻を日単位で決定できるフルフレックス制度を導入。  
月間所定労働時間を満たしていれば、1日あたりの勤務時間は問いません。

#### ・リモートワーク

対象者や回数の制限なく、働く場所を柔軟に選択できる環境を整備。  
セキュリティ面に関しては複数の組織的・システム的対策を組み合わせ、情報漏洩対策を講じています。



## 人材育成

2018年以降、データサイエンス学部をもつ横浜市立大学・滋賀大学・武蔵野大学と連携し、AI人材の育成に取り組む

データ活用において今後必要不可欠であるデータサイエンティストの教育・育成体制を整備するとともに、保有するマーケティングリサーチノウハウや、データ活用の知見を活かした育成カリキュラムの共同作成などを通じた、事業へのシナジー創出を目指す



2019年4月 日経CNBCへの出演

# 当社の株式と配当・優待について

# 株価の推移（2014年7月18日 – 2019年7月17日）

INTAGE HOLDINGS Inc.

2019/7/17



(C) 2019 Yahoo Japan Corporation.

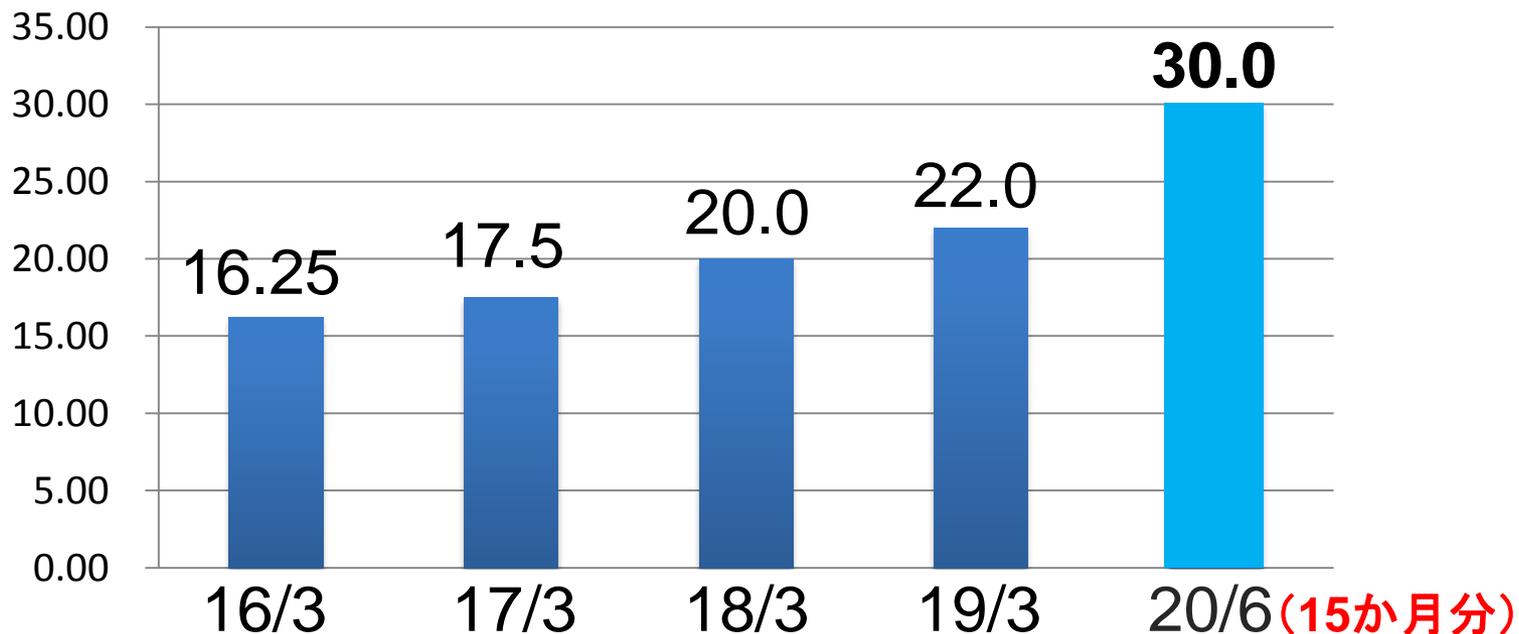
<https://stocks.finance.yahoo.co.jp>

年初来高値：1,068円（2019年5月27日）、年初来安値：802円（2019年3月8日）

# 利益配分

- 当社は、連結業績をベースに、配当と内部留保のバランスを考慮した利益配分を行うことを基本的な考え方としております。また、配当性向(連結)は**35%**を目標としております。
- 当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の最重要課題のひとつとして位置づけております。

【1株あたり配当金の推移(単位:円)】

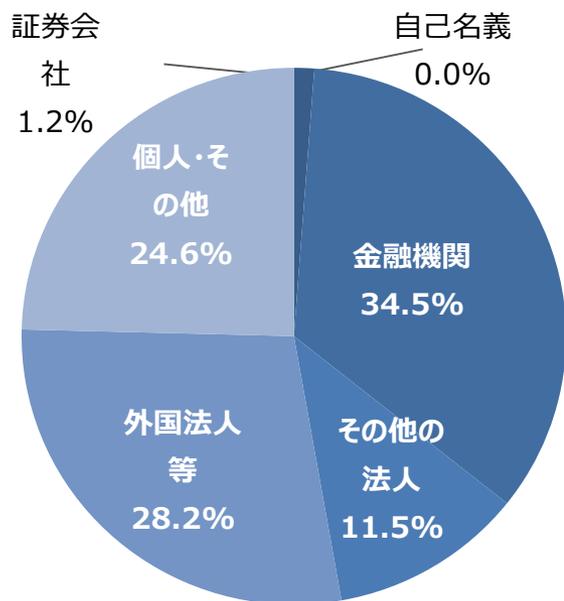


(注) 上記は、2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で行った株式分割に伴う影響を加味し遡及修正を行っております。

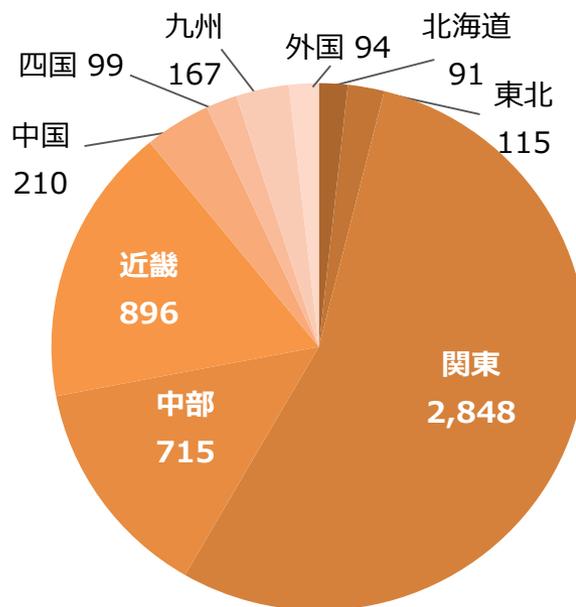
# 株主様の分布状況（2019年3月末日現在）

- 株主総数 **5,235名**
- 福岡県の株主様 **93名**

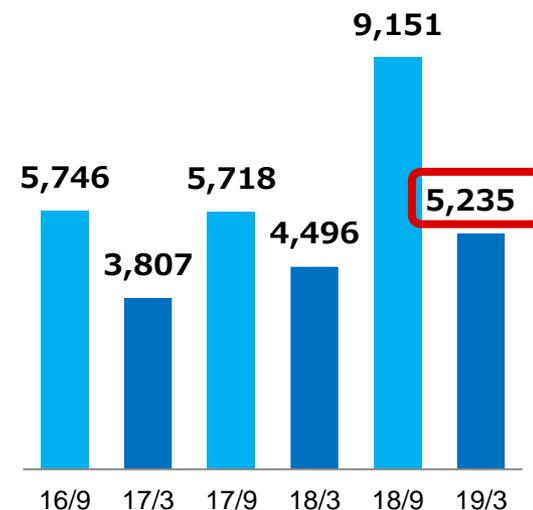
## 所有者別



## 地域別



## 株主数推移



- 2017年10月の株式分割(1 : 2)実施により最低購入代金が安くなりました。

# 実質利回り（100株所有の場合）

## 実質利回り 2.88%

配当利回り  
2.35%

優待利回り  
0.53%

配当金1株あたり  
22円×100株＝  
2,200円

クオカード  
500円相当

※400株以上は  
選べる優待

(注) 配当金は源泉徴収前の金額です。

(注) 株価は7月17日現在（936円）を利用して算出しております。

(注) 配当金は2019年3月の配当金（1株あたり22円）を利用して算出しております。

# 株主優待について

今期優待に関しては、追って公表いたします。

## 500円相当 (100株以上 199株以下)

### Kids Smile QUOカード

カード1枚につき50円が、東日本大震災被災地の子どもたちを笑顔にするための活動に寄付されます。



## 1,000円相当 (200株以上 399株以下)

### Kids Smile QUOカード

カード1枚につき50円が、東日本大震災被災地の子どもたちを笑顔にするための活動に寄付されます。



## 2,000円相当 (400株以上 999株以下)

### 戸陽とろろそば



### はちみつ梅干し (塩分約6%)



### 手延稲庭うどん



### みゆき堂本舗 おせんべい詰合せ



### カマンベールチーズケーキ



### M.M.C 有機栽培ドリップコーヒー



### 活黒 北海道産 焼鮭詰合せ



### ソーラーダイナモランタン



### 映画観賞券 1枚 (イオンシネマ)



### 花とみどりのギフト券 2,000円分



### Kids Smile QUOカード 2,000円分



### 各種寄付

日本赤十字社

ユニセフ

日本盲導犬協会

\* 上記は2018年9月末の商品実績です。

# 株主優待について

今期優待に関しては、追って公表いたします。

## 4,000円相当 (1,000株以上 4,999株以下)

新潟県産特別栽培米  
こじひかり4kg



札幌バルナバハム バラエティセット



横須賀海軍カレー



漬魚三彩



国産黒毛和牛 ステーキ用



信州りんご (サンふじ)



蓋付ミニホットプレート



花とみどりのギフト券 4,000円分



## 8,000円相当 (5,000株以上)

松坂牛 すき焼用



とらふぐ刺身セット



漬け魚切身詰合せ



ズワイのかにしゃぶ



キッチン飛騨 黒毛和牛カレー中辛・北海道産ゆめひりか 8kg



信州りんご (サンふじ&シナノゴールド)



オムロン 上腕式血圧計



オムロン 上腕式血圧計



ツインバード  
サイクロンスティック型クリーナー



花とみどりのギフト券 8,000円分



Kids Smile QUOカード  
8,000円分



各種寄付

- 日本赤十字社
- ユニセフ
- 日本盲導犬協会

\* 上記は2018年9月末の商品実績です。



株式会社インテージホールディングス

[www.intageholdings.co.jp/](http://www.intageholdings.co.jp/)